中原さん、飯尾さんらに最優秀賞

CVG-2012

四国の学生による新規事業提案コンテスト「第10回キャンパスベンチャーグランプリ四国」の審査会と表彰式が1日、高松市内のホテルで開かれた。今回は9校の大学・高等専門学校から39件の応募があり、審査の結果、ビジネス部門最優秀賞に新居浜工業高等専門学校の中原望さんの「はい、チーズ！～新感覚食品～」、テクノロジー部門最優秀賞には賞状と賞金30万円が贈られたほか、ほかの受賞者それぞれにも賞状と賞に応じた賞金が贈られた。

優秀8件を表彰

応募総数39プラン

今回で10回目を迎えるCVG四国は、優れた技術や新事業、新製品などのプランを表彰する取り組み。日本の将来をけん引する新産業創出と起業家精神あふれる人材育成を目的としている。

主催はCVG四国実行委員会で、四国経済連合会、四国産業人クラブ、日刊工業新聞社が共催している。四国電力が特別協賛し、今治造船、技研製作所、四国コカ・コーラボトリング、タダノ、トーマツベンチャーサポート、日本マイクロソフト、ミトラが協賛している。

最終選考となる審査会では、独自のアイデアと、市場ニーズをうまくマッチングさせたアイデアが学生らによってプレゼンテーションされた。

表彰式で、ビジネス部門最優秀賞に輝いた中原望さんは「全国大会でも頑張りたい」と意気込みを語った。テクノロジー部門最優秀賞の飯尾歩美さんは「提案を実現できるように研究を進めたい」と一緒に受賞した飯尾奈々さんと喜びを分かち合った。審査委員長の松木則夫産業技術総合研究所四国センター所長は「アイデアだけでは世の中動かない部分もある。失敗して何回か繰り返していくと本当に良い物になる」と話した。

過去の受賞者の中には四国のみならず全国規模で事業を展開、活躍している受賞者もいる。今回のプランをアイデアだけで終わらせず、事業化に向けてさらに磨きをかけ、新たに起業する人が出現することへ、審査員や関係者からも大きな期待が寄せられている。

最優秀賞の2件は3月7日に東京で開催されるCVG全国大会に出場する。全国大会には全国8地区から選ばれた代表が参加し全国一を目指す。

ビジネス部門　最優秀賞

四国経済連合会会長賞

〈受賞者〉中原 望さん

新居浜工業高等専門学校

以前、昆布に日本酒を加え電子レンジにかけると「秘伝のだし」ができるTV映像を見た。酒かすに豊富に含まれるアミノ酸が、熱によってアミノカルボニル反応とよばれる現象を起こし、だしができる。これにヒントを得てアミノ酸と酒かすを使って何かおいしい物ができないか考えた結果、身近な発酵食品のチーズと組み合わせ、うまみの深い食品をつくる事業を立案した。

チーズ製品は、すでにさまざまな種類が販売されている。果実やナッツを入れ、消費者が好む味に調えているものが多く、新規性を出すのは難しい。だが本製品は、従来のチーズ製法にはなかった酒かすとチーズ間でのアミノカルボニル反応を利用し、風味の高いチーズを作成することを特徴とする。また、さまざまなチーズと組み合わせ、一層うま味の強いチーズ食品を作成することも可能になる。

2011年の生産量統計によると、牛乳は1年間を通じ原料は安定的に確保されている。このところバター・マーガリンは生産が不安定なようだが、チーズは独自の製法によって圧倒的な人気を得た製品があり、新たな工場を稼働している会社もある。独創性のある製品ならチーズ市場を開拓できると考えた。さらに、地産地消型の製品を作れば地域貢献につながる。

はい、チーズ！～新感覚食品～

一つ120円で販売を検討しており、初年度は新居浜市から販売スタートを考えている。商品をうまくPRしていき、町のスーパーでの出張販売、インターネット販売も開始する。商品の評判が口コミで広がることも期待し、6年後には全国展開、シェア1％を目指す。

テクノロジー部門　最優秀賞

四国経済産業局長賞

代表の飯尾歩美さん

〈受賞者〉飯尾 歩美さん　飯尾 奈々さん

新居浜工業高等専門学校

リンパ浮腫とは一般に足、踵（かかと）および脚または手背、腕がふくれる病気で、足の左右のサイズが異なるほか、毎日の腫れ具合も異なる。これまでリンパ浮腫患者の満足できる靴が無かったため「リンパ浮腫患者用サイズ変形可能靴」の開発を思い立った。靴のサイズ（長さ・幅）が変化するのに加え甲の腫れにも対応する。スライドを用いることで靴の長さの調整を可能とした。さらに靴の前方の生地を分断してベロを前後しやすくし、上から覆うもの（靴の外装材）の長さを通常より長くした。これにより足の甲に腫れがあっても靴を容易に履くことができる。

リンパ浮腫は、ほとんどが乳がんや子宮がんの手術でリンパ節を切除することで発症し、女性患者の割合が高い。あるデータでは国内で約15万人が症状に苦しんでいるともいわれる。従来、医療関係の靴はほとんどデザイン性がなかったが、試作品製作後、女性が気に入るデザインを取り入れ、靴を選ぶ楽しみが得られるようにする。

当初の販売価格は5000円と一般的なリハビリ用の靴と同程度の価格を設定する。事業化については、まず新居浜工業高等専門学校で基本特許あるいは意匠出願後、初年度はサンプル無料配布を愛媛県の病院等で行い試験営業を試みる。データ収集や改良を重ね改良特許出願。特許権を取得後、製靴メーカーと業務提携した上で全国展開を図る。製造はメーカーに委託し、病院や診療所、デパート、ネットなどを通じて販売。売り上げの5％をロイヤルティーとして得る。5年後に7万5000足の販売を目標とする。

リンパ浮腫患者用サイズ変形可能靴

ごあいさつ

「キャンパスベンチャーグランプリ四国」は、今回で10回目を迎えました。これまで四国の学生の事業プランは全国大会において数々の賞に選ばれるなど高く評価されており、今年度のコンテストにも若い人ならではのアイデアと創造性にあふれるプランが多く寄せられました。

ビジネス部門最優秀賞に選ばれた中原さんは、地元の発酵食品であるチーズと酒かすを絶妙なバランスで混ぜ合わせ、これまでにないうまみと食感を持つ新感覚商品を生み出しました。また、テクノロジー部門最優秀賞の飯尾さん姉妹は、リンパ浮腫を患っている人が靴を容易に履けずに困っているのを見て、サイズを自由に変えられる靴を開発しました。こうした最優秀賞のプランをはじめ今回受賞された皆さまのプランからは、地元の活性化に貢献したい、あるいは人々のニーズに応えたいという強い想いが伝わってきました。

厳しいグローバル競争の中で四国が生き残り発展していくためには、継続的なイノベーションが不可欠であり、若い人たちの柔軟な発想とチャレンジ精神は、その大きな原動力になると思います。

今回受賞されたそれぞれのプランが今後、ビジネスとして花開くことを願うとともに、四国の学生の皆さんが、これからもさまざまな課題に積極的に挑戦し、四国の発展を担っていくことを強く期待しています。

柔軟な発想とチャレンジ精神が原動力

第10回CVG四国実行委員長　常盤 百樹（四国経済連合会会長）

第10回キャンパスベンチャーグランプリ四国　入賞一覧

受賞名	学校名と氏名	テーマ
ビジネス部門最優秀賞 四国経済連合会会長賞	〈新居浜工業高等専門学校〉 中原 望	はい、チーズ！～新感覚食品～
テクノロジー部門最優秀賞 四国経済産業局長賞	〈新居浜工業高等専門学校〉 飯尾 歩美、飯尾 奈々	リンパ浮腫患者用サイズ変形可能靴
優秀賞 中小企業基盤整備機構 四国本部長賞	〈弓削商船高等専門学校〉 岡田 雅一、小林 佳月、 津國 佐和、平谷 有	センサーネットワークを用いた省エネ活動支援システム
特別賞 四国産業人クラブ賞	〈愛媛大学〉 大角 正直	イルカ型風力発電翼で未来のエネルギーを創る
特別賞 日刊工業新聞社賞	〈阿南工業高等専門学校〉 原田 岳、石川 光亮、 佐古 直哉	太陽電池の効率的接続方法の提案
佳作	〈香川大学〉 和田 健一	ビデオ通話を利用した生体認証システム
佳作	〈徳島大学〉 三宅 浩平、川上 翔、 高瀬 健太、 伊藤 拓海、古舞 健太 〈徳島大学大学院〉 原 宏輔、高松 朋輝 〈徳島文理大学〉 村上 美弥、松本 遼太	徳島発！食育テーマパーク 『ピピヤーレ』～阿波踊りだけなんて言わせない～
佳作	〈阿南工業高等専門学校〉 狭子 祥平、牛尾 享裕	小水力発電による地域農業の6次産業化推進ビジネス

優秀賞

中小企業基盤整備機構 四国本部長賞

代表の岡田さん

弓削商船高等専門学校

岡田 雅一さん　小林 佳月さん　津國 佐和さん　平石 有さん

センサーネットワークを用いた省エネ活動支援システム

教育機関での省エネ教育が重要と考え、子供たちの省エネ活動を安価に支援するシステムの開発を考案した。

具体的にはセンサー類と無線デバイスを内部に組み込んだ省エネ支援時計「エコ・アシスト・クロック（EAC）」と、それをネットワーク化した「センサーネットワークを利用した省エネ活動支援システム」を提案する。

黒板上など教室の最も目立つ所に置かれる時計の内部に、照明のON・OFFを検出するための光センサーとエアコンの動作状態を把握する温度センサー、測定データを「エコ・マネージメント・ルーム（EMR・省エネ管理室）」に送る無線デバイスを組み込む。

それぞれの教室のEACは、省エネ管理室との間にワイヤレスネットワークを構築する。ワイヤレスネットワークは広いキャンパスでも拡張性があり設置が容易で、新たにLANを設置する必要がないなどの利点がある。

EMRでは送られてくるセンサーのデータから電力量の概算値を推定、リアルタイムで表示する。

省エネの見える化を実現するとともに「無駄電気量」も推定し、節電活動レポートのHP上へのアップやクラスの省エネランキング作成などに役立てる。

中小機構四国をご活用ください。

中小企業や地域の活性化をサポートします！

○経営力の強化や新事業展開のために
・専門家による経営相談　・専門家派遣による課題解決
・事業承継の円滑化支援　・海外展開支援
・販路開拓支援、ビジネスマッチング
・経営セミナー及び個別相談会の開催
経営支援課　TEL 087-811-1752

○新商品・新サービスの開発や事業化のために
・地域資源を活用した取り組みを支援
・農林漁業者と商工業者が共同で取り組む新事業を支援
・異業種の中小企業が連携した新事業を支援
連携推進課　TEL 087-823-3220

○地域振興のために
・まちづくりや中心市街地活性化への情報提供や助言
地域振興課　TEL 087-811-3321

○「万が一の備え」や「退職後の安心」のために
・経営セーフティ共済　・小規模企業共済
共済普及課　TEL 087-823-1325

あなたの地域の支援先　中小機構 四国
〒760-0019 高松市サンポート2-1　高松シンボルタワータワー棟7階　電話:087-811-3330
がんばる中小企業「経営相談ホットライン」 ☎0570-009111　受付時間 平日9時～17時
http://www.smrj.go.jp/shikoku/　J-Net21 中小企業ビジネス支援サイト　http://j-net21.smrj.go.jp/

四国経済連合会は、
活力ある四国の創造に向けて取り組んでいます

四国の魅力情報が満載！

ウェルカム四国　検索

四経連